(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立東可児中学校
実 施 期 間	平成25年11月3日(日)~11月17日(日)
実施概要	①桜ケ丘公民館秋祭りボランティア ②1年生環境学習 ③家族参観 ④文化交流会
実 施 内 容	学習・取組の分野 ☑自然 □歴史 ☑文化 □産業 ☑その他
	公開の方法 ✓ 授業公開 □成果発表 ☑ 交流活動 □講演会等☑ 地域行事等参加 ☑ その他
来校者数	保 護 者 300人
	計 350人 地域関係者 50人
実施 状況	①桜ケ丘公民館秋祭りボランティア…11/3に行われた秋祭りに、役員として約50名の生徒が参加し、祭りの運営に大いに貢献した。
	②環境学習…1年生が総合学習の時間に、地域の方から里山の活用方法を教えていただいたり、川の水の透明度を調べる実験をしたりして、地域の状況や関わり方を学習した。
	③家族参観…11/17に行い、保護者のみならず、兄弟姉妹、祖父母など、約300名の方に参観いただいた。
	④文化交流会…11/17 (授業参観後)に、多治見少年少女合唱団に来ていただき、「ライオンキング」の公演を鑑賞した。途中、生徒も参加する場面があり、50名ほどの生徒が自主的に参加をした。また合唱団と本校生徒の合同合唱として「COSMOS」を歌った。
成果及び課題	○公民館秋祭りでの生徒の活躍ぶりを、地域の方から「祭りの運営 にはなくてはならない存在」と高く評価された。
	○1年生環境学習では、地域の方に教えていただくことで、教員では十分教えられない内容を学ぶことができた。
	○家族参観では、落ち着いて積極的に学ぶ姿を見ていただくことができた。
	○文化交流会は、生徒は本格的な発声を聴いて、校内音楽会に向けて取り組んでいる現在の合唱に生かすことができた。また、保護者・地域の方が約150名参観され、合唱団の素晴らしい歌声や表現とともに、合同合唱での合唱そのものやその雰囲気の良さに感心していた。
	▲ふだんの学習の中で地域人材を活用する方向を作っていくこと。